

古川成段地区三世交代流餅つき大会

2月9日(日)、古川神社で三世交代流餅つき大会が開かれ、地域の子供から高齢の方たちまで多くの方が集まりました。

会では、地元の方で具材を持ち寄り作られた豚汁や、前日から老人会で準備されたうどんの生地を子どもたちが踏んでこねて、大人たちがそれを伸ばして切って作られた、コシのある手打ちうどん等が振舞われました。

また、餅つきが始まると、木臼に入れたもち米に大人も子どもも力強く杵を打ち付け、楽しそうにお餅をついていました。杵を振るたびみんなで声を出し、「1、2、3、1、2、3」とテンポよくお餅をつきました。

ついたお餅はきな粉や大根おろしを付けて、うどんや豚汁と一緒に味わいました。みんなで作った温かいものを食べて、みんな心も体もぽかぽかになりました。



おくつ雪遊び

2月11日(火)、奥津ゴルフ倶楽部でおくつ雪遊びが開催されました。このイベントは、奥津の地域づくり協議会が主催され、今年で5回目の開催となります。今年は暖冬の関係で雪の量が心配されていましたが、前日までの降雪により多くの雪の中開催することができ、77人の参加者が集まりました。

イベントでは、雪の中に埋められたボールを探す「宝探し」や、ソリで斜面を滑った後、ゴールまでの順位を競う「ソリ滑り大会」などが行われ、子どもに交じって大人や奥津の駐在さんも参加していました。

イベントが終わった後は、地元の消防団や老人会の用意した昼食が振舞われ、みんなで味わって雪の中での一日を大いに楽しみました。



子育て支援センターで豆まき

2月3日(月)、子育て支援センターで節分の豆まきが行われ、子どもたち40人以上が集まりました。

子どもたちは初めに節分で鬼がやってきたときにどのように追い払えばいいかを習い、その練習として鬼の姿をした人気アニメのキャラクターに豆に見立てたボールをぶつけて準備をしました。

その時はみんな元気いっぱいボールを投げていましたが、いざ鬼が現れ会場内を歩き回ると、思っていた以上に怖い姿だったのか、みんな泣き叫びながらボールをぶつけて鬼を撃退しようとしていました。

子どもたちを散々脅かしながらもボールをぶつけられた鬼たちはたまらず退散し、子どもたちは無事鬼を追い払うことができました。

